



# けやき

富士宮市立富丘小学校  
学校だより  
令和5年度 10月号

## 学校教育目標 夢をもち、共に学び続ける富丘の子



け：げんきな子 や：やさしい子 き：きいて伝える子

**自己調整力とコミュニケーション能力  
やり抜く力、創造性を育む教育の推進**

答えが出なくて困ったときどう考えますか

校長 植松宗一郎

9月下旬、6年生はお陰様で首都東京方面への修学旅行に無事に行ってくることができました。心配した雨の影響もあまり受けずに学習ができた2日間でした。6年生は国会議事堂を見学し説明をしっかりと聞いたり、訪問先では働く人々の様子を見たり仕事についても質問したりと友達と積極的に学ぶ姿が見られました。学校や家から離れて2日間を過ごすという経験から学ぶことも大きかったと思います。何か困ったこともあったかも知れませんが、自分で考えたり友達に相談しながら過ごすことができたと思います。これから、大人になって社会に出たら「困ったな」と思うことも誰でもあると思います。

### ○困ったときには

今、困ったとき皆さんはどのように解決していますか。①大人に聞く。②友達と考える。③自分で考える。などで解決していると思います。今は、①や②が多いかも知れませんが、大人になると③の自分で考えなければならないことも増えてくると思います。そのようなときどのようにすればいいのでしょうか。

普段、私たちは授業で、「三角形の面積はどうやって求めたらいいか」「鉄棒で逆上がりはどうしたらできるのか」とか「英語で自分のことを出会った外国人に紹介するにはどんな言い方があるのか」などという課題に対して友達と答えを見付けようと考えて学んでいます。

### ○考える技を使おう

また、これに対して、問いから答えまでが長いような問題にも挑戦しています。国はこのようにときに考える技（「考えるための技法」）を示してくれています。以下の10通りの技が示されています。

- |  |
|--|
| ①「比べる」②「グループにする」③「順番をつける」④「関係をみる」⑤「いろいろな面から見る」 |
| ⑥「理由を見付ける」⑦「見通す」⑧「具体的に例を挙げる」⑨「いくつかの例から規則を見付ける」 |
| ⑩「考えと考えの構造を考える」                                |

これらを使えば、

- ・ナスとトマトとジャガイモと落花生を「比べる」ことで野菜の違いや育て方を知る
  - ・災害時に大切なものに「順番をつける」ことで、準備しておくものが分かる
  - ・富丘小学区を農業、商業、工業、水産業などの「いろいろな面から見る」ことで学区の特徴やよさを知る
  - ・ニジマスの養殖が盛んなのはなぜ富丘小より南の地区なのかの「理由を見付ける」ことで学区と富士山との関係を理解する
  - ・自分のクラスの長所と課題を「具体例を挙げ」て考えてもっとよくする
- というように、より深く考えていくことができると思います。また、授業ですでに使っている技もいくつかあると思います。疑問を持って答えが簡単に出なくて困ったときには、「考える技」をこれからも身に付けて使っていけるようになってほしいと思います。

(10月の朝礼から)

# 2学期も頑張る！！ 富丘の子

## 6年生修学旅行



9月21日(木)、22日(金)に、6年生が修学旅行に行ってきました。新型コロナウイルスの影響が心配されましたが、制限無く東京方面への旅行を実施することができました。1日目に雨が降った時間がありましたが、2日間の日程を無事に終えることができました。自分たちで話し合っ

て決めた「思い出に残る最高の修学旅行～148人で協力して作り上げよう～」のスローガンのとおり、思い出に残る最高の修学旅行となりました。子供たちは、こうした一つ一つの行事を成功させるために、力を合わせて活動しています。意見を交わしながら良いものを目指して作り上げる経験を通して、大きく成長していきます。大切なのは、その行事が、それだけで終わってしまうことのないように、次につなげていくことです。次の目標を決めて、その目標に向かってみんなで力を合わせて一歩ずつ進めていく努力をすることで、さらに大きく成長してほしいと思います。



## 授業参観・卒業生1日先生の日



9月の授業参観は、14日の3・4時間目を前後半分けて行いました。混雑を避け、短い時間の中でしたが、子供たちの学習の様子や学校の雰囲気を感じていただきたいとの思いから様々な事情にも配慮して実施しました。暑さが厳しい日が続いていましたが、子供たちは落ち着いて学習に取り組んでいます。御参観いただきありがとうございました。また、午後には卒業生1日先生の日として、れっどばーの佐野真史様を迎え、6年生が話を聞きました。起業してからの苦

労やお客様のニーズに corres pond するための様々な努力や工夫について話を聞きました。また、事前の質問に対しても丁寧に答えていただきました。児童が仕事について考える場となり、お金も大事だけどお金よりも大事なものがあり、それを見つけていきたいと言う感想があり、想いをもって働くことや仕事の大切さなど自身の生き方についても考える機会となりました。



## 2年生消防署・総合福祉会館見学



9/20(水)2年生は、地域の公共施設を調べるために消防署と総合福祉センターを見学してきました。消防署では、人々を助けるための様々な装備やすばやく出動するための消防士さんたちの工夫などについて学びました。また、総合福祉会館では、人々が交流できるように様々な目的に合わせた部屋や施設が館内にあることがわかりました。いろいろな人が利用し、交流していることを発見できました。

## 3年生歯の健康教室

9/12に3年生は歯の健康教室を行いました。虫歯のでき方や歯周病等について学んだ後、実際に鏡を見ながら、テスターをつけて自分の歯を丁寧に磨きました。歯の大切さに気づき、家でもしっかりと磨こうと意欲を持つ子もいました。歯を大切にしたいと思います。



7/9の古紙回収の御協力ありがとうございました。収益で洗濯機と防草シートを購入します。学校で活用させていただきます。

## 読書の秋

心理学の世界には、「スイッチング」という言葉があります。これは「何かに集中しているとき妨害が入り、別のことをやり始めること」が何度も繰り返されて、1つのことに集中する時間が極端に短くなる現象(状態)をいいます。スイッチがあっちに入ったり、こっちに入ったりすれば、いいことはなさそうだ、と誰でも思うでしょう。スマホを使う子どもたちを見ていると、ゲームをしていると思えばユーチューブ(YouTube)に目を凝らし、かと思えばウェブサイトをハシゴして気になる話題をチェックし、そんな合間にLINEを使うというように、アプリを次々と切り替えることが当たり前になっています。こういう使い方をしていく間は、注意力が散漫になって、「脳が何にも集中できない状態」が続いてしまいます。読書の秋です。子供たちには富士宮推薦図書100選や富丘100選を薦めています。様々なことに気を取られず、子供たちと一緒にお気に入りの本に集中して読書をしてみてはいかがでしょうか。また、小さいお子さんには、一緒に絵本などを見て読み聞かせをしながらじっくりコミュニケーションを取ってみるのもいいかもしれません。